

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	特定疾患対策費	事業開始年度	昭和47年	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	疾病対策課	疾病対策課 難波 吉雄		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	特定疾患等対策、慢性疼痛対策、ハンセン病対策の各施策が円滑に実施されることを目的に行う会議、情報収集・調査及び都道府県への指導・助言などを実施する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①特定疾患対策費 特定疾患に係る情報の収集、会議の開催及び都道府県への指導・助言。医療費適正化に関する調査・解析。クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)2次感染対策に係る会議の開催及び調査・指導。 ②慢性疼痛対策費 慢性疼痛対策に関する検討会の実施。 ③ハンセン病対策に係る各施策を実施するための検討会・研修会の開催及び調査。					
実施状況	①検討会の開催(特定疾患対策、腎疾患対策検討会、ハンセン病資料館等運営企画検討会)及びシンポジウム等の開催 ②担当者会議の開催(都道府県難病担当者会議) ③難病医療費適正化に関するレセプトの調査・解析					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	12	18	24	30	41
	執行額	11	12	17		
	執行率	91.7	66.6	70.8		
	総事業費(執行ベース)	11	12	17		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	支出先・用途の把握については、官庁会計システム(アダムス)により把握している。 ※本事業は直接、国において支出しているため、「資金の流れ」欄及び「費用・用途」欄の記載を省略。				
	見直しの余地	クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)2次感染対策等突発的な案件への対応やハンセン病訴訟統一交渉団の要望により検討会(歴史的建造物等保存検討作業部会)費等、特定疾患施策を実施する上で重要な経費である。				
予算監視の・効率化	一部改善(執行状況を予算要求に反映) 特定疾患対策費については、毎年度恒常的に不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すべき。					
補記						